



フォトコレinひろさき

市内各地で行われたイベントやまちの話題をお届けします。

学生企画コーナー

光と音のサーカス



8月20日・21日、吉野町煉瓦倉庫を舞台に開催。20日のワークショップでは子どもたちが布を裂いたり結んだりしながら舞台装飾を制作。メインの公演では「CINEMA dub MONKS」らが照明や映像、布の裁断と組み合わせて「物語のある音楽」を作り出し、非日常的な空間の演出で観客を魅了しました。

この写真にスマートフォンをかざすと、動画が流れます。

AR

で動画を見よう!!

【AR動画の視聴方法】

① App Store もしくは Google Play で無料アプリ「COCOA R」を検索しダウンロード
② アプリを起動し、ARマークのついた写真にかざす。写真を認識すると動画が流れます



Myひろさき創生市民会議



8月27日に、弘前について話し合うワークショップを開催。第2回目となる今回は、ねふたやさくらに続く弘前の新たな魅力や資源についてグループで話し合いました。
※次回は10月8日開催で、参加者を募集しています。詳しくはひろさき未来戦略研究センター（☎40・7021）へ。

第33回 レッツウオークお山参詣



8月31日に行われたレッツウオークお山参詣では、白装束に身を包んだ参加者が、登山囃子（ばやし）が響く中「サイギ、サイギ」と掛け声をかけ、岩木山神社を目指しました。

カルチャアロード



9月18日、土手町通りを会場に開催。はしご車の乗車体験や各種団体の活動紹介、書道パフォーマンスなどが行われ、多くの家族連れらでにぎわいをみせていました。

もっと②♥弘前!!

高校生の熱き戦い!! ファッション甲子園 2016

こんにちは!ひろ♥レポです。だんだん過ごしやすい気温になり、秋を感じることが多くなってきましたね!皆さんの今年の夏はいかがでしたか?オリンピックや高校野球など、熱い戦いが印象に残っていると思います。そんな中、弘前でも高校生たちの熱い戦いがあったことをご存知ですか?今回は、8月21日に市民会館（下白銀町）で行われた『ファッション甲子園』取材してきました。

ファッション甲子園 とは…

21世紀のファッション界を担う人材の発掘および若者の夢の創造をねらいとした、高校生による高校生のためのファッションコンテストです。今年は、42都道府県から総数3,190作品が応募され、その中から35作品が8月21日に行われた最終審査会に出場しました。

第2位 柴田女子高校（青森県） 「モダンな花魁」

この作品は、史上初となる「準優勝」「審査員特別賞」「観客賞」「キラリ賞」の4賞を受賞しました!

製作者の2人が「和」が好きなことから、花魁（おいらん）の強くて美しい様子を表現したそうです。製作期間は、モデル選びも含めて3カ月!和柄の生地を何枚も重ね、モデルの体型に合わせて何度も縫い直したことが大変だったそうです。



第1位 清凌高校（岐阜県） 「無機質な湖」

人々の心の闇を湖の波紋で表現したそうです。服は硬いフィルムで出来ており、1枚ずつ切って立体的に貼る作業に苦労したようです。



第3位 富山第一高校（富山県） 「表・裏」

服のデザインはすべて手書きで、ほとんどが描く作業!「憧れの舞台に参加できて嬉しい!青春を実感する!」と話していました。



主催者インタビュー

弘前はアパレル産業に注目し、「ファッションとアパレルの街・弘前」を目指す取り組みの一つとしてこれまでファッション甲子園を開催してきました。地元はもちろん全国の人にもこの大会を知ってもらい、ファッションで弘前がこれまで以上に盛り上がると嬉しいです。



▲ファッション甲子園実行委員会企画運営会議委員 福田さん

編集後記

どの高校も独創的なアイデアの服ばかりで、見ていて楽しかったです。また、ファッションの奥深さも知ることができました。一度見るとハマってしまうかも…!来年も皆さん見逃せませんね!

ひろ♥レポとは…若者目線で弘前のことを伝えようと発足された、広報ひろさきで学生企画コーナーを担当する女子大生グループです。問い合わせやご意見・ご感想はEメール（hiro.repo@gmail.com）で。Facebook（http://www.facebook.com/hiro.reporters）、Twitter（@HiroRepo）もやってます!興味のある人はどうぞ（^*^）

※AR（拡張現実）…写真などに、デジタル合成などによって作られた情報を付加し、人間の現実認識を強化する技術/アプリのダウンロードや動画視聴には別途通信料がかかります/ARの有効期間は発行から3カ月です。